

広報

まつだい

1983

9月

発行 新潟県松代町総務課 電話 松代7-2220番 昭和58年9月14日 第286号

豊作を祈って秋まつり



《人口の動き》 男3,201(-6) 女3,264(-9) 計6,465(-15) 世帯数1,757(-5)
 9月1日現在 出生7 死亡10 転入7 転出19

松代町長寿者番付

| 西 | | | | | | | 東 | | | | | | | 順位 | | |
|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 〃 | 〃 | 〃 | 前頭 | 小結 | 関脇 | 大関 | 横綱 | 〃 | 〃 | 〃 | 前頭 | 小結 | 関脇 | 大関 | 横綱 | |
| 山岸 | 高橋 | 室岡 | 中澤 | 中村 | 柳村 | 萬羽 | 小堀 | 小島 | 中村 | 柳島 | 小島 | 中村 | 佐藤 | 柳藤 | 嶋田 | 氏名 |
| 正平 | トマ | マツ | 元ノ | ヤセ | キセ | ハナ | ハナ | 音次郎 | スギ | クニ | フジ | ツタ | ツタ | ツタ | ツタ | 名 |
| 片桐山 | 松代 | 仙納 | 寺田 | 儀明 | 孟地 | 会沢 | 儀明 | 犬伏 | 松代 | 犬伏 | 犬伏 | 千屋 | 千屋 | 片桐山 | 千屋 | 部落 |
| 新屋敷 | 治郎兵衛 | 上親家 | 玉喜屋 | 与左門 | 友善 | 堂ノ前 | 太田 | 忠えん | 田の | 池窪 | 三藤 | 清義 | 徳左門 | 千屋 | 山本屋 | 屋号 |
| 二六 | 二六 | 二五 | 二五 | 二四 | 二三 | 二三 | 二二 | 二六 | 二五 | 二五 | 二五 | 二四 | 二三 | 二二 | 二一 | 生年月日 |
| 七二六 | 七二五 | 七二七 | 七二六 | 七二二 | 七二二 | 七二二 | 七二二 | 七二五 | 七二五 | 七二八 | 七二五 | 七一七 | 七一八 | 七一八 | 七一五 | 満年齢 |
| 九〇 | 九〇 | 九一 | 九一 | 九二 | 九二 | 九三 | 九四 | 九〇 | 九一 | 九一 | 九一 | 九二 | 九三 | 九四 | 九五 | 令 |
| 一三 | 一三 | 一五 | 一八 | 一八 | 二〇 | 二七 | 二七 | 一一 | 一四 | 一七 | 一八 | 一七 | 一七 | 一三 | 一八 | |

蒙御免 九月場所

9月15日は敬老の日
 豊かな心でいつまでも長生きを
 15日から21日老人福祉週間

私のおおじいさん
 孟地小学校 五年
 小島綾子



私の、おおじいさんは、明治二十五年に、生まれました。だから九十二才です。毎日、たばこを二十本ぐらい吸います。そして、ねていることが、多いです。
 しゅみは、本や、新聞を、読むことと、夜、きまつた量だけおさげを、飲むことです。私は、おさげが、薬の、かわりだと思えます。だから、めったに、かぜや、病気を、しません。おとし、かぜを、ひいた時、食べ物、食べられなくなつて、みんなが、とても心配しました。おじいさんや、おばさんが、かん病しに來てくれました。そのおかげで、元気に、なりました。それから、病気や、かぜに、なつていません。
 これからは、もつともつと、長生きを、して、百才以上、生きて、もらいたいと思えます。

ダイヤモンド夫婦紹介



松代町で三組のダイヤモンド夫婦がおられると言うことを耳にし、松代の「屋号はんじろう」関谷勇吉夫婦を訪問した。約束の時間を少し遅れてしま

った。後の方で、さあ入ってお茶でもどうぞ！とおばあちゃんの出迎えである。お茶をいただきながら何歳の時に結婚されましたか、と聞く

と二十一の時ぞ！今の言い方は二十歳である。結婚式は9月26日でと話す。隣でおいちやんが良く覚えていたなあ！「元気のいい声で戸の外を指さしながら「てらのした」からきただの！ 田がおばあちゃんの実家の方にあり、子供が出来たら実家において、山へ行けるから……」。

健康の秘訣は何ですか、と尋ねると、普通の生活そえ、酒もタバコもやらないそうである。仕事が趣味だそうだ、前に座っていたおかあさん（若夫婦）の言うには、畑に何が作ってあるか分からないそうである。若い頃はマラソンの選手になって走ったそうだ。

夫婦ゲンカは、と聞こうとすると、おばあちゃんが、出かき（昔は中で耕運した。マンガと言う道具を使用）の時、曲がると怒られたくらいそえ！心配ごとが無く、家族田満が長生きの秘訣だそうです。これから結婚される方に、希望、意見はないですか。

別にないけれども、心の持ち方ではないでしょうかね！……窓ごしに隣のばあちゃんからお茶のみに来ないかいと声がかかった。

ひとりひとりががん予防

保健衛生シリーズ

93

全国のがんによる死亡者は、昨年一年間で一七〇、〇九七人にのぼり、死因の第一位を占めています。

- その主な内訳は、①胃がん二八・八％ ②肺がん一四・二％ ③肝臓がん九・七％ ④すい臓がん五・二％ ⑤子宮がん三・〇％ ⑥乳がん二・六％となっています。

がん制圧の決め手は、早期発見、早期治療です。町や職場で行う集団検診等を必ず受ける事が大切です。

松代町では、胃がん検診、子宮がん検診ともすでに終了しました。

胃がん検診は、申込者が、八二八人と、昨年より五〇人程ふえ受診者も、申込者の九二・四％の七六五人が受診しました。

子宮がん検診は、申込者五三人、受診者四六三人と、こちらは五〇人受診者がへりました。がんの検診は、受ける人は、いつも決まっています、なかなか新しい人が受けない。また部落

により受けるところと、受けなところの差があります。

検診を受けると精密検査の必要な人が出ます。胃の検診では一五〇人が精密検査が必要です。そのままにせず、必ず医療機関に受診して下さい。

町では住民の方が検診を受けやすいよう努力しています。今年、胃がんと、子宮がんの検診を一緒にし、また胃がん検診は、まつ時間を短くするため、時間を区切りしました。検診に対する意見がありましたらお聞かせ下さい。

がん検診を受けて、早期発見、早期治療しましょう。



稲作
 専業農家を
 目指して

松代町の
 農業を考える

私の意見 ④

産業シリーズ

③③



峠
 横尾輝一さん

馬肥ゆる秋、言い変えれば農家のフトコロが肥ゆる百姓の総決算の時期になりました。当町で上越市に一番近い峠部落では、今までに例のない三つの事業を、役場、普及所、農協

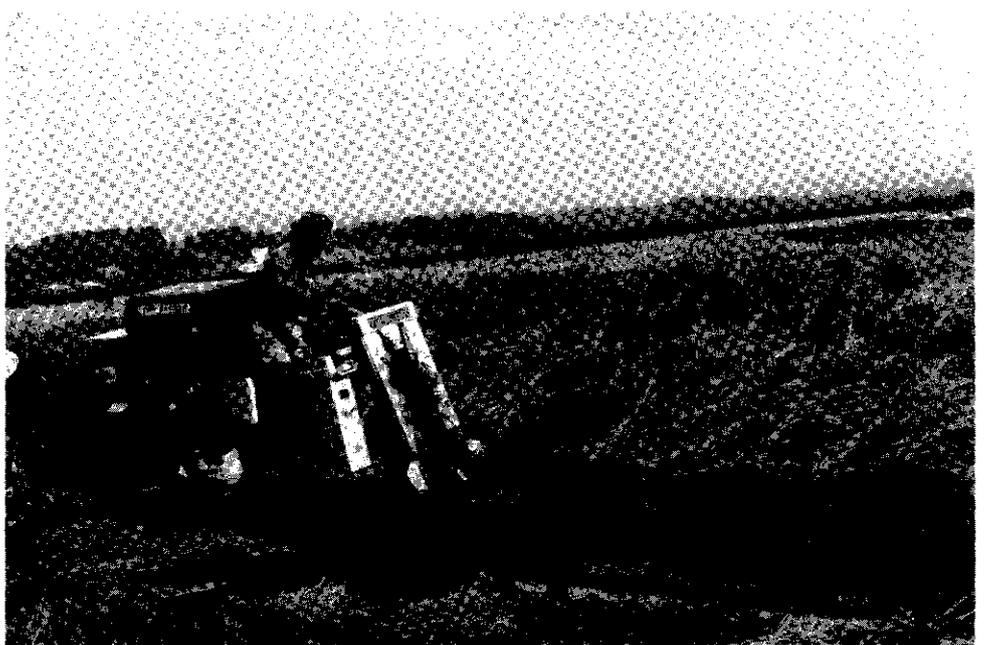
の指導のもとで今年から三ヶ年計画で実施することになり、名称「峠生産組合」として三十八戸の集落をあげてスタートしました。「地域農業集団育成事業」「高能率生産組織育成事業」「山村農業活性化事業」の三つで、すでに生産組合長を中心に話し合い活動を行っております。特に山村農業活性化事業は、県単の新規事業で、県内六ヶ所という峡き門の中に指定していただいた事業です。この事業の目的は、組合員自ら計画を立て実施することで、三ヶ年間の実績が、十年後の峠部落の農業にとって活力ある村づくりの基礎となることが期待されています。ここで私の経緯、将来に向けて述べさせていただきます。

昭和三十四年高校卒業と同時に家に入り、当時米一俵四千元でしたが、七ヶ夕農業を目標としていました。十年後にはすでに八千円代になりましたが、この頃から米価もあまり変わらず、昭和四十五年から減反が始まり、過疎が進んだ時代でした。当時百三十俵程の生産量で、減反に反発するつもりでなく、自分なりに圃場整備をやり、田の枚数を減らすことが課題でした。作業能率を上げる使命のつもりでした。五十四年に初めて町単の

補助金を願い、この頃から経営改善のための補助制度資金の活用で隣接地の買入れを行い、現在水田二七〇アール、委託五十アール、転作大豆六〇アール、畑作十アールを作付けしています。労働力は夫婦二人で、高校生の娘と興農館高校在学中の長男が、春秋の日曜日に手伝う程度で

す。これも田ならして水田一枚平均十俵取りにしたことと、機械利用のためかと思えます。昨年は農協への出荷数は五五〇袋程でした。

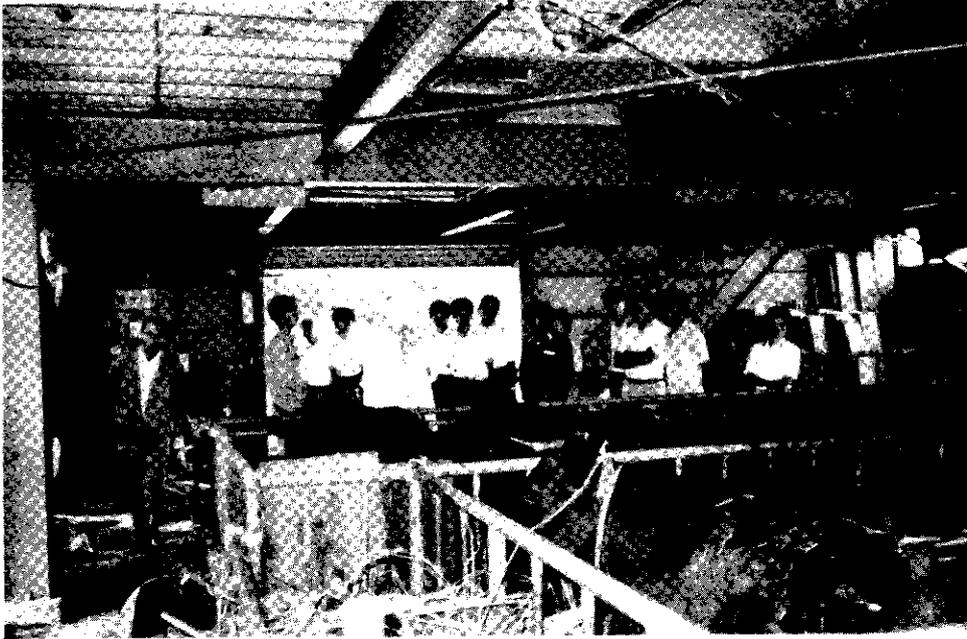
これからの稲作の課題として湛水土壌直播が注目されます。私も十七、八年前に普及所の指導のもとでとりくんできました



4ページより

が、雑草が種籾と同等になってしまい二年程で止まりました。現在では除草剤も研究されましたので、又挑戦したい気持です。「発芽」「成苗性」「倒伏」の面で問題が残りそうです。又植付けと同時に施肥が出来るペーストの使用も行ってみました。施肥の手間も省力でき、肥料の

流出もなく、稲の成育も非常に旺盛ですが天候に関係があったのか登熟の面で良い結果がでなかったことで、省力はできるが多収を望むには一寸問題があるようです。コンバインで刈取りの稲わらも湿田には有害と言われてきましたが、刈取り後気温の高い時期に耕うんした場合は堆



肥施用と同等の効果があることで、二年の体験から自信を持ちました。苗作りでは苗の素質を上げるようにし、除草剤の使用もその年の気候に合った物を使用し、稲に対しては品種によって障害に気を付け同一の除草剤はさけた方がよいし、稲コウジ病については今年の間指導会で普及所長さんから粉抹ボルドーの使用をお聞きし、出穂二週間前に散布しましたが、完全に防除できず、紋枯病、イモチにも同時に効果があり、格安でもあり今後考えたい農業の一つであると思います。

米づくりのポイントは、地方づくり、適期適量施肥、除草方法でしめくりたいと思います。次に、生産費低減のことですが、今農政の中心課題で、規模の拡大が言われています。当町では困難な面があり、両場が分散しているのをお互いに話し合い利用し易くすることや、生産費の三割を占める農機具費をどのように低減するか考えなければならぬと思います。それと同時に、当面一番の目標は、反収を上げること、また経営の方法によっては一割増収も可能であると思います。最後に将来についてですが、去る七月十八日に普及所の計画

で興農館高校生の夏期学習会が開かれ、普及所、役場産業課の職員と保護者夫婦一緒に地域先進農家の実態を一口視察させて頂きました。太平相沢さんの茄子、苜平共同畜舎の採草中心とした繁殖牛、空野佐藤さんの稲わら繁殖牛、最後に蒲田の高原トマトを視察しましたが、後継者の卵達はどうのように受け取れたか、同行した夫婦共大きな収穫でした。私達夫婦二人で併せて八十四才のいま、農業者年金受給まであと十七年ありますが、

近いうちに再度基盤整備、用水の確保を行い、平担地と同等に近い条件を作り、余剰労力を繁殖牛との複合経営ができるよう、後継者の方向づけはしなければと考えています。幸い松代町も各地区で立派な経営者がおられる点力強い限りです。峠部落も昨年、良質米生産で最優秀賞を受けました。「松代町稲作技術の視察は峠へどうぞ」と言われるように頑張りたいと思います。各関係機関の方々の御指導を兼ねてお願い致します。



—収穫の秋— ヤミ米防止に協力を!

今年の水稲作柄は天候にも恵まれ順調な生育をみせ、大した被害もなく昨年並みの豊作が期待されています。

昨年、食糧管理法が改正され、不正規流通米(ヤミ米)の取締りが厳しくなりました。

ヤミ米は食糧制度を崩すことになり、販売農家自身の首を締める要因となります。生産した米は、自家用米を除いて、全て農協へ出荷し、正規のルートで販売いたしましょう。

優れた農業者を表彰する 「松代町農業賞」の制定



としています。

表彰者の推せんは、町・普及所・農協などの関係機関が、

1、立地条件を生かした合理的発展的な経営である。

2、経営に計画性をもち、改善意欲がさかんである。

3、技術は科学的で安定性がある。

4、地域の中核となり、かつ波及性がある。

農業の近代化を目指し、あすの農業の担い手となり、かつその活動・実績が他の範となる優秀な農業者を、町内から選び、毎年一回表彰することになりました。これは、町農業発展の一助とするとともに、農業に対する町民的理解を得ることを目的

などの要件を備える個人又は団体の適格者を推せんし、審査委員会で審査し、決定されます。表彰は毎年実施される「農業祭」において表彰することになります。

商工業者の金融制度 「松代町地方産業育成資金」

の貸付について

中小企業者を対象に、運転資金や設備資金を低利に貸付する「地方産業育成資金」制度は、昨年よりスタートし、利用して

付枠を三千万円とし、貸付を行なっていますが、現在までにおよそ半分の貸付があります。取扱窓口は商工会となっておりますので、ご利用下さい。

◇取扱金融機関

| 名称 | 住所 |
|----------|------------------------|
| 第四銀行松代支店 | 新潟県東頸城郡松代町大字松代3255番地の3 |

◇貸付条件

| 貸付限度額 | 貸付期間 | 貸付利率 | 資金の用途 |
|-------|--|--------------------------|----------------|
| 350万円 | 3年以内 (うち据置期間3ヶ月以内) | 信用保証付 6.35% その他 6.85% | 運転資金又は 設備資金 |
| 返済方法 | 均等月賦返済、ただし貸出期間1ヶ年以内のものは、一括返済を認める。 (注)割賦返済中のものに対する既返済分相当額の追い貸しは認めない。 | | |

注：「信用保証付」とは新潟県信用保証協会が債務を保証したものをいう。

◇対象業種

鉱業・建設業・製造業・卸売業・小売業・運輸通信業・サービス業等。

ただし、風俗営業等取締法（昭和23年7月10日法律第122号）第1条に規定する風俗営業及びサービス業のうち娯楽業・医療業を除く。

ありがとう献血 一五〇万人達成 (新潟県)

本柳喜代子さんに 特別記念品贈呈される



九月三日県下四会場で行われました献血で、献血一五〇万人が達成しました。
このことは、みなさまの御理解と御協力のお陰であり、厚く御礼申し上げます。

この日、一五〇万人達成記念として、日本赤十字血液センターから感謝をこめて、特別記念品の贈呈がありました。四会場の一つである農協山平支所前での献血で、蒲生・本柳喜代子さんに、一四九万九千九百九十九人目の人として高級セイコークォーツ(時計)が贈られました。

献血は尊い生命を救う大切なボランティア活動であり、血液は「心」そのものであります。
これまでの、みなさまの御厚志に感謝するとともに、今後もあたたかい心の献血をお願い申し上げます。

(日本赤十字社
松代町分区長)



様々な痛み方をする虫歯。その症状と治療はどのようになっているのでしょうか。

中

冷たい水や空気に触れるとしみるといふ症状には、二つ原因が考えられます。一つは、歯の神経が知覚過敏の状態になっていて歯槽膿漏で歯肉がやせて歯の根が露出している時などによくみられます。この場合は、神経の知覚を鈍くさせる薬を貼る事によりかなり改善されます。

中

もう一つの原因は、虫歯になった事による痛みで虫歯菌が歯の中深く浸入している状態で、この場合は、歯に侵された歯質を除去して人工の物をつめたり、はめ込んだりすれば治ります。

中

ところが、熱いものや冷たい水などに強くしみたり、ズキンズキンと自発性の痛みがでたりするよ

うになると、虫歯菌が歯の中深く侵入し神経まで達している状態となります。感染した神経は除去せねばならず、麻酔下で除去して、その除去部分に薬物をつめれば治ります。

中

さらに進んで、脹れたり咬むと痛いという状態になると神経は腐り虫歯菌がさらに奥深く歯

の根の先の骨が周囲にまで侵入した状態になります。この場合は腐った神経と共に深く侵入した菌を機械的に除去して、そこに薬を注入してあげれば治ります。

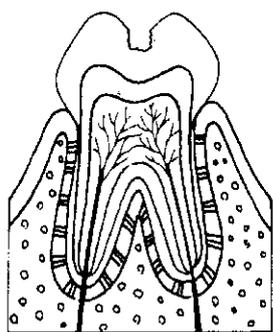
中

そして、歯の頭がなくなり根だけが腐った状態で残る様になると、疲れたりすると痛むようになり、こうなるとは抜く以外に治療法はありません。

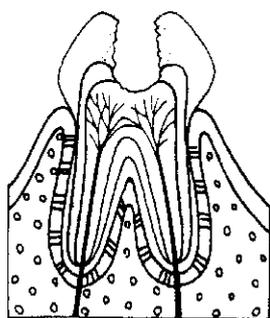
中

いづれにしても痛くなる前のうちに歯磨きはしっかりしたいものです。

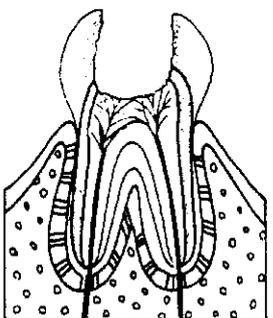
●むし歯の4分類



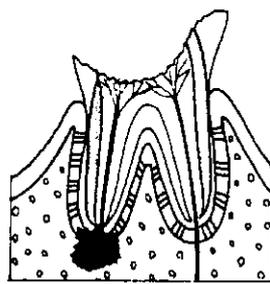
齲蝕第1度 C1



齲蝕第2度 C2



齲蝕第3度 C3



齲蝕第4度 C4

部落紹介シリーズ

⑤

竹所部落紹介

(紹介者五十嵐二郎氏)



県道上越・安塚・松之山線より竹所部落をのぞむ

農免農道峠地区開設工事 (写真右側)

上越安塚松之山線の県道から草生津原を通って入る室野線、昭和橋を渡って入る木和田原線、峠小学校から竹所橋を渡る峠線、それに濁線の交差点が我が竹所部落です。

標高三百米、二十年前は三十八戸あった部落も過疎化の波にのり、現在は二十五戸、人口八十四名の純農家二十五戸は四本の町道の維持のため、春、お盆の月、秋の三回、町道の普請を行い、環境整備に努めております。部落のおいたちは種々の説がありますが、一ツ二ツ紹介いたします。

その昔、室野に七軒あったころ当部落に三軒あったとのこと。(室野から移って来たものか) また故人のある郷土研究家の話によると旭村嶺(現在大島村嶺)に竹所塚という所があり、その地より移りその名を取って竹所という説もありますが、いずれはつきりしたことは誰も知りません。

その昔高田より松之山郷に通ずる街道が部落の中央を通っていたもので、その街道の丘の上に薬師如来四体が祭られてあり、五月八日にはその地蔵様でお神酒をかわし、お祭をしたもので

過疎化と信仰心のうすらぎか



山頂から部落をみまもる花立地ぞう

らか、何時とはなく姿を消してしまつたが、今でも時折り花や線香の香のするこのごろです。

地蔵様も風雨にさらされ、嘉永七年寅の年だけがかすかに読みとれるほどです。

この地蔵様は、昔米山薬師にお参りに行けない老人や病人、子供が花を立て、手をあわせる

とちようど米山さんが真向いに当る所から今でも花立地蔵様と、誰言うもなく伝えられております。

私たちの子供のころはここに七・八尺も廻る桜の古木の根があったり、去年までは赤松の大木が二本も立っていたのですが、農免道路工事のため、その木も

切られ、地蔵様も高台に移転し、今春洞泉寺の住職さんに依頼して開眼も済ませていただきました。

これからもこの高台から部落の安全と幸福を祈って下さるものと信じております。

また、現在の峠小学校は、明治九年七月に竹所校として建てられたものです。

その場所は、今部落の遊園地として、ブランコ、すべり台等を備え、子供達の遊び場として十名の学生幼児の利用も多いよ

うです。

お盆の十四日には青年会が主となり盆おどり、カラオケ大会が毎年盛大にこの場で行われ、最後に行われる花火大会、福引大会を楽しみに星空の下、売店のやきとり、ビール等をやりながらの一夜、これからも毎年長く続くことでしょう。

なお毎月一日、第三日曜日を農休日とし休養し、明日への活力を養うため一日をゆっくり休んでおります。

農休日には、昭和五十三年部



落の中央に建てら

れた生活改善センターにおいて、ある時は青年会、婦人会、老人会、子供会と、その利用

も高く、家計簿グループ、野菜グループ等は、普及所及び農協等の指導を受け、各グルー

プともに活発です。

また、カラオケグループもその人数も多く、町でも指折りの歌い手の

幾人がいることも皆様ご承知かと思

います。

また、「アミアミ

内職」と言っても何のことかと思われるでしょう。

国鉄新幹線、乗用車の座席についている網、四季を通じ（特に冬場は多量）部落の婦人は大半、隣の木和田原、室野、遠くは千年、松代とその人数も今では四十名近くとか。

冬はコタツのまわりで世間話をやりながら、長い冬も楽しみいっぱいです。

世話人の中條春子さんに何うと、年間三百五十万から四百万程の手取り（ウデの良い女衆は三十万以上とか）

こんなことを紹介して税金を取られるのではないかと笑いながら話してくれました。

週一回か十日に一回、宅急便にて東京に直送しております。

列車やバスにお乗りの時に、ああこれが竹所でやっているアミアミの製品かと思いついても

紹介いたします。

毎年農休日を利用した八月一日には部落旅行（夫婦旅行）、

遠くは佐渡ヶ島、金太郎温泉、外県内と十余年も続いており、

明年度の予定地等話し合い、楽しみにしている部落民です。



その効果も大きかったものがあります。

今は副業としてインゲンの栽培を一早く取り入れ、成績も上り続けております。

木和田原線の南側に立派な牛舎もでき、旧牛舎と二棟で数十頭の畜産をやる畜産家もあり、

水稲、畜産ともに部落の生計を高めております。

昔から、竹所から火事を出さないようにとの相言葉で防火運動には懸命で明治四十二年二月

子供の火遊びから一件の火災があったのみ、それから七十余年、

米年は無火災七十五周年記念事業も計画しており、これからも

を祈っております。

今では消火栓、消防ポンプも整備されておりますが、明治十六年の部落誌の記載によれば、当時の消火器具は手桶七ヶ、うち室野火災で一ヶ、峠火災で二ヶ焼失、残り五ヶは五十嵐佐吉三ヶ、中條清一郎一ヶ、佐藤源蔵一ヶ預かる。

火事ノ時ハコレヲ持つテカケツケルベシと記してありますが、百年すぎた今は、その手桶消火器具は見出すことはできません。こうした昔の伝統を守って、

消防団、婦人協力隊、部落民こそって防火に勤めております。歴史の古い竹所もまだまだ変っていきま

す。

現在、室野峠線の農免道路が工事中で、部落の中央が今急ピツチで進んでおります。

明年は地蔵様の地点から竹所橋までの舗装も予定されております。（室野線は舗装済み）

変わりゆく竹所を部落民一同が、希望を持って農作業に懸命です。



非行防止は家庭から

——おたくでは子どもをあまやかしていませんか——

少年補導員 鈴 木 益 夫 (松代)

欲しいものをすぐ買い与える親

商売柄店番をしていますと、子どもが欲しいものをすぐ買って与える親と、欲しいがなくても買ってくれる親と、欲しいがなくても買わないのに買って与える親をよみてみます。その子にとって当然必要だとわかる品物なら納得もいきませんが、明らかに必要もない品物を買って与える親をみると、日頃の子どもの躰がまるでだめなんじゃないかと想像しています。今テレビで視聴率の高い欽ちゃんの『良い子悪い子普通の子』流に言うならば、子どもが欲しいがってから買って与えるのが普通の親、子どもが欲しいがる前に買って与えるのが悪い親、子どもが欲しいがっているのをガマンさせるのが良い親、ということでしょうか。

最近、高校生が遊びのためにオートバイを乗りまわすようになりました。そのオートバイも一見何十万円もすると思われる豪華なオートバイを乗りまわしているのを見かけます。通学に必要な最低限五十CCのバイクならともかく、遊びのために、

しかも何十万円もするオートバイを買い与える親のあまさにただあきれればかりです。家庭の事情もあり一様に非難もできないでしょうが、少なくとも、その子が乗っているから自分の子にもとか、自分の子にみじめな思いをさせたくないからとか、今はやっているからとかの理由で数万円、数十万円もする品物を買って与える親は、それだけで子どもの躰を放棄したものと云えましょう。それはやはり、親も子もガマンして欲しいものです。

うちの子に限って……”という親の気持ち

自分の子だけは信用したいという親の気持ちは十分わかります。しかし、親の気持ちとはうらはらに、中学生から高校生くらいになると好奇心や友達とのつき合いから、思わぬ方向にはなっていく事がよくあります。数年前、万引した少年が親と一緒に万引先の商店を訪れました。親曰く、「おらうちの子は、そっけに悪い子じゃないやでも、友

達に悪い子がいてそい。ほんとにまあ、申し訳けないけつ。」少年はあやまるでもなく、そのまま帰ろうとした。まさにこの親にしてこの子ありという感じで、これが純朴な田舎の少年だろうかと目を疑ったという店主の話。

自分の子がタバコを吸っている事実を知りながら、友達が来て吸ったんだと我が子に言われるとそう思いたくなる親心、そして叱れない弱い親。子どもは親が叱れないからますますエスカレートして、酒を飲み夜の夜中にドンチャンさわぎ。我が子に対する親のあまさのあらわれだと思えます。全国的にも警察に補導されて家庭へ連絡がいくと、「うちの子に限って！」という言葉が圧倒的に多いそうです。我が子を信用するのも良いですが、その反面、厳しくみつめる親の心も必要かと思えます。

保育園や学校では子どもを躰てくれない。

この言葉には少し語弊があるかも知れないが、我が子の躰を



子供たちのエネルギーをよい方向に向けるようにお互いに手を取り合うことが大事

保育園や学校に期待するのはまず無理というもの。自分の子の躰を他人がやってくれるはずがない。ちなみに「先生、子どもに何々するように言っていて下さい。先生の言うことならよくきくすけ。」と注文をつける親をよくみかけるが、効果はどうであったろうか。私に言わせれば他人のフンドシで相撲をとるようなもの。親が真剣に取り組めば子どももそれに応えるものです。毎日の仕事も忙がしいだろうが、仕事と同じくらい真剣に我が子の躰をお願いします。

少年補導員とは

最後に、私に課せられている少年補導員という役職についてお知らせ致します。少年補導員には警察から委嘱

を受けた人と民間で組織された少年補導員とがありますが、いずれも少年を非行から守ったりする環境浄化と早期発見に努めたり、少年達を非行にはしらせないためのPR活動や補導活動を主な任務とするボランティア活動の人を言いますが、松代町には民間の組織はなく警察から委嘱された私を含めて四人おります。

都市部では街頭での巡回指導や、娯楽場での補導活動が盛んに行われていますが、私共山間部では、巡回指導は年に数回程度で、それよりも、悪い事をするなど言うよりも、みんなが良い事をしようということ子ども会の指導に力を入れております。子どもの心を知るにはやはり子どもの中に入っていくかな

ければなりません。子ども会を通しても子ども達をみてみると、よその家庭がわかり、また自分も子ども達から教えられることがたくさんあります。

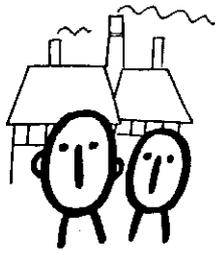
子ども達が悪いことをしていたら自分の子を叱ると同じように、よその家の子も叱ってやる勇気を持って下さい。子どもの数がどんどん減っている現状から、子どもは地域の宝です。この子ども達を健全に育てるには地域の人みんなで暮る必要があると思います。宝物だからといって決してあまやかしがあつてはなりません。

次に、松代町で委嘱されている池の三人の少年補導員の方をご紹介しますので、少年の非行防止のことや非行の芽等がありましたらお知らせ下さい。

松代 村山達三(東部タクシ)

蒲生 倉石義乗(松泉寺)

室野 石黒教祐(洞泉寺)



松代町出稼組合総会 開催される

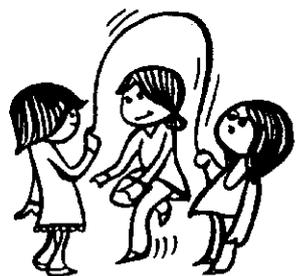
かつてない不況と言われる経済界の中で、今年の出稼は、厳しいという現実をそれぞれ胸にしながら、去る八月二十二日午



この日は町長、農業協組合長を初とし職安、安塚所長、専売公社十日町所長、等多数来賓の臨席のもと、昨年度決算、本年度予算、新役員等それぞれの承認を見、全員朝から真剣そのものの表情は、世相を強く反映している様でした。

先ず町長祝辞では、厳しい現状をお互いに助け合っ

ンと農協事業への協力を願う旨のお話がありました。又専売公社十日町所長より、出稼先で吸うタバコは、是非地元松代より買入してほしいとのお願いがありました。

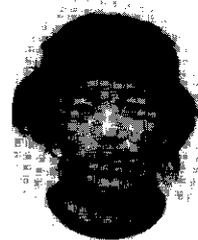


特別講演として、県東京事務所の出口出稼相談員より「現在の求人状況と出稼者の心構え」と題して、いかに求人が少ないか、又、その中でどう考えて対処して行けばよいか。出稼先ではどんな事に気をつければよいのか等。それぞれ具体的な例を挙げて説明がなされました。

現在やつと求人が入ってき初めたと云う状況の下で、参加者全員が最後まで一名も会場を出る者もなく、例年にない厳しい中にも真剣な総会を終えました。九月も中旬過ぎとなるともう出稼の準備が初まります。一人一人が、真剣に自分の働き口は自分でという意識をお互いに持つことを申し合わせました。

私のお姉さん

松代小学校小屋丸分校
三年 市川日出子

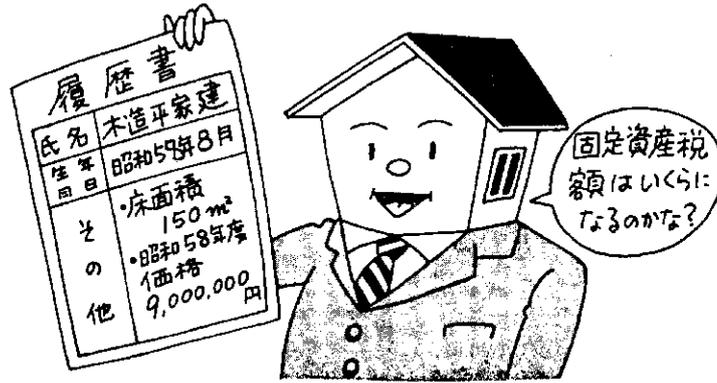


私のことをしんばいしてくるのは、かぞくです。私には、二人のお姉さんがいます。下のお姉さんがしんばいしてくれま。それは、いちばん上のお姉さんが、私をはいたりすると、下のお姉さんが、いちばん上のお姉さんをはいたりして下のお姉さんが「やめろ」といいます。それに、私の勉強をおしえてくれたり、学校から帰るとき、まってくれたり、おかしをわけてくれたり、ふとんをたんでくれたり、べんとういれを、あらってくれたり、私といっしょにあそんでくれたりしてくれました。でもすこしはおこるところもあるけど、とってもやさしいお姉さんです。

ご存知ですか 新築や増築に かかる税金

家を建てることは大事業です。資金のこと設計のことなど苦労されたことと思われます。その上に税金がかかるので大変なことです。

新築や増築された方には次のような税金がかかります。



◎県民税として

○不動産取得税

税額は固定資産評価額の三%です。九〇〇万円の住宅では二七万円の税金となります。これは一回、県に納税で終了です。

五〇坪以下の住宅については評価額より四二〇万の住宅控除があります。この場合九〇〇万円から四二〇万円控除されます。一四万四千円の税金となります。
 $(900万円 - 420万円) \times \frac{3}{100} = 144,000円$

◎町民税として

○固定資産税

税額は評価額の一・四%です。九〇〇万円の建物では一二万六千円の税金となります。固定資産税は毎年四回に分けて町に納税していただきます。

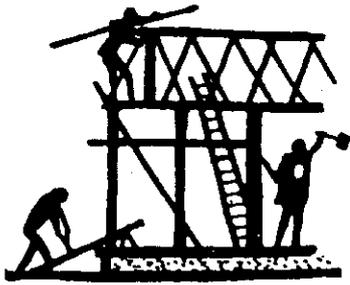
五〇坪以下の住宅については、三年間、三〇坪分税金の金額が軽減される制度があります。四五坪で九〇〇万円の住宅の場合では四一九五〇円減額されます。
 $(900万円 \times \frac{30坪}{45坪} \times \frac{1.4}{100} \times \frac{1}{2} = 41,950円)$

◎木材引取税
 自分の杉等を伐採し使用した場合その素材価格の二%の税金がかかります。例えば、杉材を二〇〇石使用し石当り六千円とした場合二四、〇〇〇円の税金となります。

◎その他の税金

建物を保存登記されずと登録免許税がかかります。税率は六%です。この場合も五〇坪以下の住宅については三%の軽減の制度があります。但し建ててから一年以内に登記した場合に限りです。又、親や兄弟、子供からお金を出して貰った場合、贈与税がかかることがあります。ついで、うっかりして失敗することがありますので気をつけましょう。

相談や不明の点がございましたら役場税務課にお尋ね下さい。



お年寄りと税金

国の重要なしごとの一つに社会福祉の充実があり、老齢福祉年金の給付や保護施設の拡充などいろいろな施策を行ってまいります。

税金面でもお年寄りの方には多くの特典が設けられています。たとえば、六十五歳以上のお年寄り年間の所得金額が一千万円以下の人は、所得税を計算する

とき次の控除が受けられます。

① 老年者控除 所得控除の一つとして、二十三万円を所得金額から差し引くことができます。

② 老年者年金特別控除 国民年金や厚生年金などの公的年金や恩給の収入金額から七十八万円を差し引くことができます。

また、一定の要件を満たしている七十歳以上のお年寄りと同居し扶養している納税者は、通常の老人扶養控除三十五万円に五万円を加えた四十万円を差し引くことができます。

くわしくは、税務署、税務課へおたずねください。

耳のご不自由な方

聴覚障害の巡回相談を実施いたします。

相談内容

- ・聴力相談全般
- ・補聴器の修理、点検
- ・補聴器の正しい扱い方
- ・その他

※補聴器業者が相談に応じるため、当日に身体障害者手帳交付該否判定はできません。

☆とき

十月五日(水)
 午前九時三〇分～
 午前十一時三〇分まで

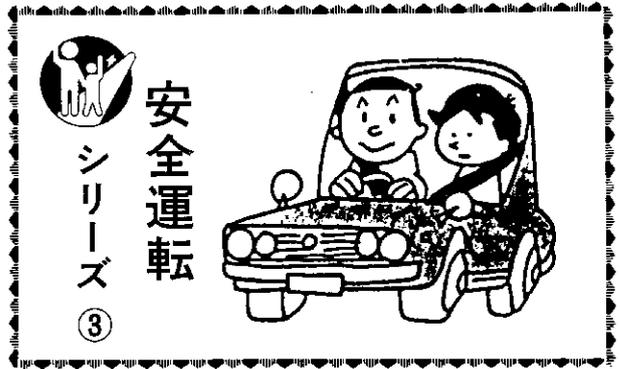
☆ところ

老人憩の家「浜海荘」

☆相談員

社会福祉事務所
 県内補聴器業者

相談を受けられる方は、九月二十五日までに役場の福祉係までお知らせ下さい。



1 道路は危険で当然

車を運転するのに、「安全であつたまえ、危険は例外」と思っている運転者が意外に多いようですが、それは全く逆です。今日のような道路事情の下では道路は、いわば交通戦争の戦場で、危険が満ちあふれています。安易な気持ちで出向けば、命取りになりかねません。危険が満ちあふれている所だと思えば、自ずと心がまえも違つて、早め早めに危険を察知できるはずで

2 ブレーキは徐々に踏め

ブレーキを踏むタイミングが



遅い人や、故意に遅めの急激なブレーキ操作をする人が意外に多いようですが、そうした習慣は、早急に改善すべきです。ブレーキを踏むときには、いつも徐々に踏み込む習慣をつけ、ゆとりのある停止を心がけましょう。安全、確実な制動停止と減速はゆとりのあるブレーキ操作と、ゆとりをもった状況判断から生れます。



3 直線ボケに注意

交通量の少ない平垣な直線路は、運転者にとつても、リラックスして走れる道路ですが、その直線道路が長く続きますと、いわゆる直線ボケが発生し、比較的リラックスした単調な気分が、次のカーブや蛇行路などにまで持ち込まれるおそれがありますので注意が必要です。もっとも簡単な直線ボケの回復方法は、ときどき尻を動かして座り直すということです。

4 追越しは、命がけ

追越しは、最も危険の大きい行為です。正面衝突事故の大半は、追越しの失敗によるものです。しかもそのほとんどが重大事故となります。できるだけ、追越しをしないようにする。そ

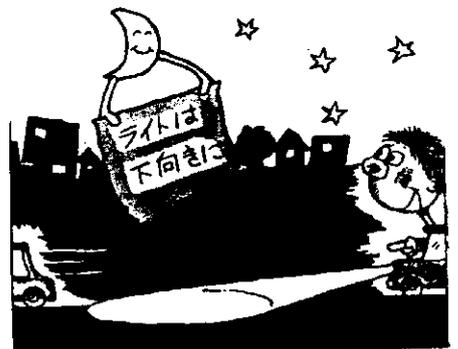


れが最も賢明な防衛運転です。生命を担保にしてまで追越す必要はどこにもありません。万一追越しをする場合には、前方の見通しが十分つく平垣な直線路に限定し、安全を十分に確認してから追越すべきです。



5 追従するときもライトを下向きに

市街地では、ライトを下向きに切りかえて、スピードをセーブして走らなければなりません。郊外でも、対向車が接近した場合は、ライトを下向きにしなければなりません。他車の安全のためではありますが、それは結局自分の安全になるのだということを理解すべきです。尚また、前車に接近して追従する場合も、ライトは下向きに切り変えなければなりません。



町内でバイクの転落による、死亡事故が発生しています。せまい道路や砂利道などは、特に気をひきしめて運転して下さい。ヘルメットは自分の命を守るものです。必ずかぶりましょう。また、農繁期になり、耕運機による転落事故が心配されるところです。荷物の積み過ぎ、ブレーキ不良などは転落事故の大きな原因となっていますので、細心の注意で運転して下さい。

新潟県青年大会卓球の部で

準優勝に輝く

さる八月二十日、二十一日、糸魚川市を中心会場におこなわれた県青年大会の卓球の部（青海町民会館体育館）で東頸城郡代表の松代町チームは、なみいる強豪をうちたおし、決勝戦では、惜しくも中頸城郡チームに惜敗したものの、みごとに準優勝に輝きました。活躍した選手団の名前、成績は次のとおりです。

監督 武田繁男（松代病院）
 選手 柳 利彦（役 場）
 相沢春男（局）
 建部勝彦（松代病院）
 中島恵美子（孟地小教員）



相田由美子（松高教員）
 高橋弘美（第四銀行）

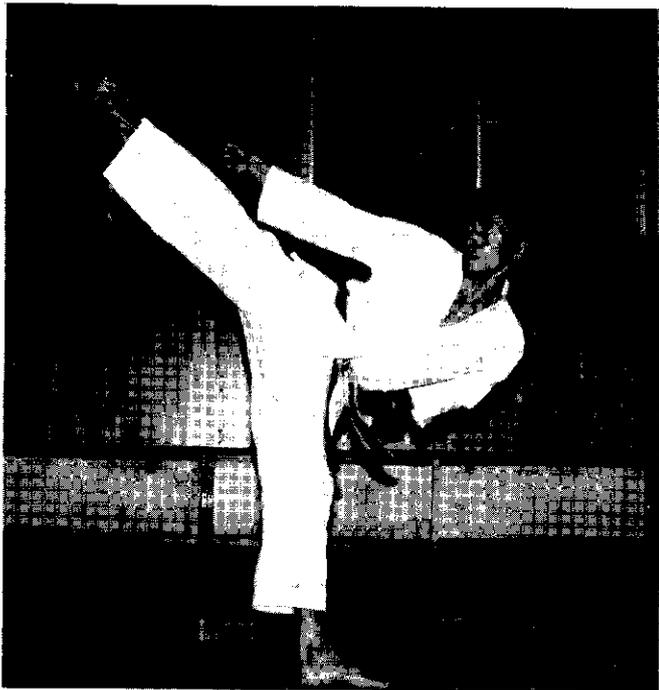
◎成績 団体戦
 二回戦 松代3：2十日町市
 準々決勝 松代3：0中魚沼市
 準決勝 松代3：1新井市
 決勝 松代1：3中頸城郡

空手道 赤城国体 出場権 得る

去る八月七日（日）加茂市において空手道の赤城国体出場権を賭けた県代表選出最終予選会が行われ、型で優勝、晴れの国体出場権を得た。

相沢さんは、三年連続の出場で回を重ねるごとに成績をあげており、今年は念願の決勝リーグ進出も期待されている。

また八月二十一日新潟市で行われた第七回北信越大会でも優勝し、波にのっている。今年は県体育協会から空手道とアーチェリーが期待されていることから是非とも入賞したいと意気込んでいる。



剣道錬士の 称号授与



去る五月七日、新潟市鳥屋野総合体育館において、錬士の称号授与審査会が行われ、松代からも高野昭司五段と樋口克巳五段が参加し、二人共錬士の称号を授与されました。

高野五段、樋口五段両氏は、「松代に剣道の灯を消すな」の精神で剣道連盟発足以来十五年の間、自らの技術錬磨は去る事ながら、剣道教室に取り組むなど現在の若き剣士の育成に努力して来た功績が、認められたものと思われます。

お年寄りや
身体の

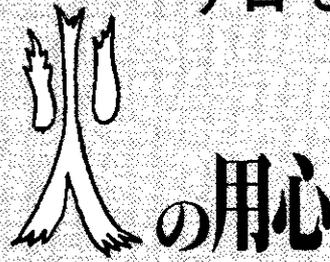


不自由な方を
火災から守ろう。

1. お年寄りや身の不自由な方を、一階の避難しやすい部屋に寝かせましょう。
2. お年寄りや身の不自由な方を残して外出しないこと、どうしても外出しなければならない場合は、隣り近所をお願いする。
3. もし火災にあったら、お年寄りや身体の不自由な方を第一に避難させる。
4. 常日頃から火災予防について、家庭内で話し合ひましょう。

火事・救急車119

今日も 今夜も



防災
シリーズ ⑰

乾燥機による火災に注意を!

- ☆火をつけたまま給油しない。
- ☆まわりはいつも整理し、燃えやすいものは置かない。
- ☆使用前に必ず点検する。
- ☆使用中温度が高くなりすぎないか、定期的に監視する。
- ☆機械の正しい取扱い方法を確認する。
- ☆バーナーがつまっていないか時々点検する。

これくらいと
思う油断を
火が狙う



戸籍の窓口

八月受付分

幸せ多い人生を(結婚)



佐藤一弘・小堺栄子

(室野・しろうえん)

げんきなよい子に(誕生)



佐藤衣里子 父明・母さえこ

(長女・松代・小脇)

柳 章子

父利彦・母ふじえ

(二女・芋島・倉屋敷)

井上 優 父路夫・母茂子

(長男・寺田・中林)

関谷純平 父健一・母加代子

(長男・池尻・沢)

佐藤めぐみ 父順一・母よし子

(長女・孟池・はば)

山岸 駿 父宏海・母富代子

(長男・蒲生・外)

中俣明子 父博嗣・母秀子

(長女・松代・善宗塚住宅)

ご冥福を祈ります(死亡)

山岸タケ 89歳 寺田 鉄京寺

佐藤正巳 44歳 室野 合田屋

高橋善蔵 70歳 苅平 米右エ門

室岡恒太郎 63歳 仙納岩だたら

市川由美子 25歳 池之端 前坂

櫻澤モト 77歳 松代 田中

山本トヨ 73歳 犬伏 新宅

茂野茂訓 51歳 清水 茂院

関谷貫一 56歳 松代もんぺさ

関谷トミ 51歳 松代もんぺさ





しぶみ句会

みこし居て車しばらく溢滞す
老二人穂嵩たしかめ合う日暮れ
夏草のよれんこになる暑さかな
妻逝きて三十余度の墓洗う

枯水

常仙

雨三日続いて今年の夏終わる
転勤の名刺代わりと青りんご

淡水

葭戸たて門構えせし鮮魚店
夏山を越ゆれば激し村議選

立石

魂棚の奥に迎えし新佛
蟋蟀鳴くを耳そばだてて蛙に聞

嘉橘

まつだいと染め抜く浴衣盆踊り
寺の坂苔を育てて夏木立

きく代

西瓜切る母の手許に目がそそぎ
すだれ越し声かけて行くなじみ

友

足もとに虫の声する帰り道
慕参する孫も小さき手を合わせ

喜沙

夏山や一足ずつに海見ゆる
夏雲や亡妻曳いて天登る

一元

風そよぐ棚田の稲も色づきぬ
朝露にぬれて蛙の足とまる

美根

蟋蟀の鳴く音はしばし定まりぬ
夏ゴザにそれぞれ位置も定まれ

紅茶

車椅子父がかばいし蟬時雨
教え子が割りこんでくる踊りか

六花

新しき稲架木四五本稲架つくる
盆客の孫の忘れし玩具あり

愁歩

八海が見えるよ高さに稲架を組
む

公明

青萩の箸で終りの盆(二十七日)
祝う

蒲生句会

白木槿朝の葉書を投函す
背丈子に凌がれいたり立葵

耕山

帰省子は来ず蜀黍の髭枯るる
つる苺こは蜥蜴の住家なり

鉄堂

雛鳥を鳴いて散らせる夏の鴨
杉の秀に一点見詰め鳶一羽

月日

湯上がりの香りの残る初浴衣
遠蟬を夢にききつつ窓白む

耕人

垣根越す南瓜の蔓を連れ戻す
糸瓜苗呉れにし友が立ち寄りぬ

嘉橘

往診医百合眺めつつ脈をとる
山峡へこだます防除梅雨晴間

泥水

炎登の床屋標識回るのみ
雷鳴に隣家も窓を閉ざしけり

昇逸

惜しみなく香り放ちて藪の百合
からやかな足音に似て桐葉落つ

ふさ女

短歌

盛夏

野石 浪漫

紫の花けばけばし野薊に寄る熊
蜂のあわたししけれ

青蛙咽喉ひくひくと露のまだ乾
かぬ葦の葦につかまる

八十余生きし老婆の出棺に梅雨

の終わりのあばれ雨降る
ひしがるる心の今をはじめとし

生きねばならぬ荒波わけて

誰も彼もわが身かわゆきばかり
なりうだる盛夏の憶測かなし

迷い込みし蜻蛉放てば真夏日の

青空高く高く飛び立つ

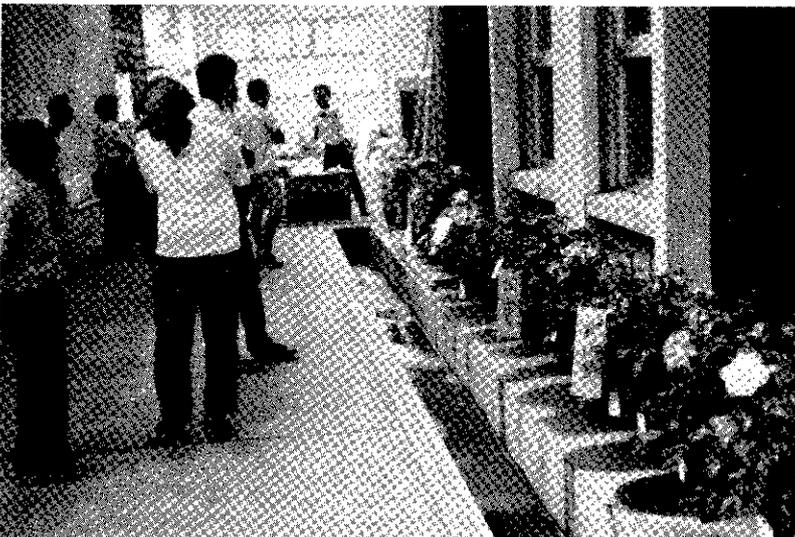
園芸一口メモ

朝顔つきりをかえりみて

八月十五日皆様のたんせいこ
めた朝顔が、松代中央広場へ出
品され、大変な盛況の内に品評
会が行われました。優秀な作品
も大変多く、また、残念なこと
に当日花を見なかつたものも数
鉢あり、審査外になってしまい
残念でした。老人
クラブだけでも八
十数鉢にのぼり、
毎年参加者が増え
ており大変喜ばし
いことであります。

朝顔は、葉から
の区別に、黄葉系
と、青葉系に分れ
ております。黄葉
系は、切込み、数
咲き用に、又、青
葉系は、アンドン
用にとわれます
が、黄葉系は多肥
に弱く、青葉系は
強い特徴がありま
す。

尚今年の作品も
従来も言えること



でありますが、全般に葉が大き
過ぎるのが欠点であります。
葉は、できるだけ小さく、花
は大きくがモットーであります
から、ある程度、窒素分をおさ
へて、加里、過石分を併用する
ことが大切です。葉の長さが、
花の直径を下まわるような作り
かたが理想です。
来年もまた、色々な点に注意
され、今年よりも一層立派な作
品がたくさん出品されるようお
願いいたします。